

中高連携事業に関わる事前アンケート 集計結果

1. 勤務校種					3. 教科(養護教諭、栄養教諭を除く)				
小学校	13 名	34.2 %			国語	6 名	18.8 %		
中学校	8 名	21.1 %			算数・数学	3 名	9.4 %		
高校	17 名	44.7 %			社会	5 名	15.6 %		
計	38 名				理科	6 名	18.8 %		
					英語	5 名	15.6 %		
2. 職種					保健体育	4 名	12.5 %		
養護教諭	4 名	10.5 %			音楽	3 名	9.4 %		
一般教諭	31 名	81.6 %			その他	0 名	0.0 %		
学校管理職	2 名	5.3 %							
その他	1 名	2.6 % (栄養教諭)							

●他校種・町教研に対する意識					全体	小学校	中学校	高校
4	他校種での学習内容を意識して指導計画を作成している。				31.6 %	20.0 %	42.9 %	43.8 %
5	他校種での指導方法を意識して指導方法を選択している。				34.2 %	40.0 %	28.6 %	12.5 %
6	町教研での連携によって得たことを参考に指導方法を選択している。				51.4 %	70.0 %	85.7 %	20.0 %

●教科における学力差の有無とその対応					全体	小学校	中学校	高校
7	各教科において、学力(技能等)の上位・下位層が存在している。				97.4 %	100 %	85.7 %	100 %
	(1)上位層に対する指導計画を作成している。				30.6 %	20.0 %	16.7 %	40.0 %
	(2)上位層に対する指導方法は確立している。				52.8 %	60.0 %	50.0 %	53.3 %
	(3)下位層に対する指導計画を作成している。				37.1 %	44.4 %	16.7 %	33.3 %
	(4)下位層に対する指導方法は確立している。				51.4 %	60.0 %	40.0 %	46.7 %

●他校種の把握					全体	小学校	中学校	高校
8	学習指導要領を見て、学習内容の把握に努めている。				44.7 %	100 %	42.9 %	62.5 %
	見たことのある校種	小学校	37.5 %	- %	66.7 %	33.3 %		
	(現在の勤務校を除く)	中学校	58.3 %	100 %	- %	66.7 %		
		高校	4.2 %	0.0 %	33.3 %	- %		
9	教科書を見て、学習内容の把握に努めている。				50 %	30.0 %	57.1 %	56.3 %
	見たことのある校種	小学校	29.2 %	- %	60.0 %	18.2 %		
	(現在の勤務校を除く)	中学校	62.5 %	100 %	- %	81.8 %		
		高校	8.33 %	0.0 %	40.0 %	- %		
10	テスト問題を見たことがある。				31.6 %	30.0 %	0.0 %	31.3 %
	見たことのある校種	小学校	27.8 %	- %	0.0 %	37.5 %		
	(現在の勤務校を除く)	中学校	61.1 %	100 %	- %	62.5 %		
		高校	11.1 %	0.0 %	0.0 %	- %		
11	授業を見たことがある。				81.6 %	80.0 %	85.7 %	75.0 %
	見たことのある校種	小学校	36.2 %	- %	60.0 %	42.1 %		
	(現在の勤務校を除く)	中学校	48.9 %	72.7 %	- %	57.9 %		
		高校	14.9 %	27.3 %	40.0 %	- %		
12	評価方法を見たことがある。				28.9 %	20.0 %	14.3 %	25.0 %
	見たことのある校種	小学校	35.7 %	- %	0.0 %	33.3 %		
	(現在の勤務校を除く)	中学校	57.1 %	100 %	- %	66.7 %		
		高校	7.1 %	0.0 %	100 %	- %		

●中高一貫教育					全体	小学校	中学校	高校
13	カリキュラムを見たことがある。				15.8 %	0.0 %	0.0 %	37.5 %
14	授業を見たことがある。				8.6 %	12.5 %	0.0 %	13.3 %

●教科外(クラブ・部・局活動、ボランティア活動、イベント参加など)での校種間連携					全体	小学校	中学校	高校
15	教科外での校種間連携を行ったことがある。				37.1 %	0.0 %	14.3 %	53.3 %

●校種間連携に対する意識(「とてもそう思う」「そう思う」と回答した割合)					全体	小学校	中学校	高校
16	(1)校種間の連携は、自校の生徒にとって有益だ。				94.3 %	87.5 %	100 %	93.3 %
	(2)校種間の連携は、自校の教職員にとって有益である。				82.9 %	75.0 %	85.7 %	80.0 %
	(3)校種間の連携によって、自校のめざす学校づくりが進む。				77.1 %	50.0 %	85.7 %	86.7 %
	(4)現在、自校は校種間連携を十分に行っている。				34.3 %	25.0 %	42.9 %	13.3 %